

◇令和6年度企画展示◇
秋山章男氏没後5年

秋山先生と一宮町の自然

2024年7月26日(金)▶9月30日(月)



- ◆主催：一宮町教育委員会
- ◆協力：一宮町森里川海共生ネットワーク
- ◆会場：一宮町中央公民館（一宮町一宮2460）
1階ロビー・2階歴史資料展示室
- ◆開室日：火～土 8：30～21：00
日・月・祝 8：30～17：00
第3日曜日休館、見学無料



秋山章男氏(1935~2019)は、大学卒業後東邦大学で海洋生物学を研究、東邦大学理学部教授として活躍されました。一宮町の海岸、一宮川をフィールドに長年、町の自然と生物の研究に取り組みられたほか、学校への出前授業や私設の南九十九里浜自然誌博物館を主宰するなど普及啓発事業にも尽力されました。

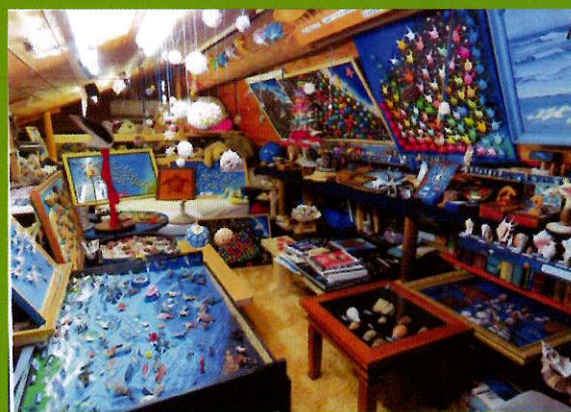
今回の展示では、一宮町森里川海共生ネットワークの協力のもと、秋山氏の活動と一宮町の自然を見ていきます。



▲秋山章男著
『南九十九里・なぎさの自然詩』



▲秋山章男氏筆「ミュビシギ」
(「南九十九里におけるミュビシギの行動生態」より)



▲九十九里自然誌博物館の内部

関連行事

令和6年度一宮町史編さん講座「一宮町の自然」

〔日時〕 令和6年7月27日(土) 13:30~15:30

〔講師〕 吉田正人氏

(筑波大学名誉教授、一宮町史編さん委員)

〔会場〕 一宮町中央公民館1階大会議室

(千葉県長生郡一宮町一宮2460)

〔定員〕 70名 (入場無料、申込不要)

〔問合せ〕 一宮町教育委員会

TEL:0475-42-1416(平日のみ)

一宮町歴史資料展示室
 令和6年度第2回企画展示
 「秋山章男氏没後5年 秋山先生と一宮町の自然」
 〔会期：令和6年7月26日(金) ～ 9月30日(月)〕
 展示資料リスト

No.	資料名	点数	年代	備考	所蔵機関
《プロローグ》 一宮町森里川海共生ネットワークの活動					
1	絵画「波濤虹霓」	1	平成13年	堀越保二氏作、 令和5年寄贈	一宮町教育委員会
2	南九十九里浜の貝ボックス図鑑	1			秋山家
3	ウミガメのパズル	1		秋山章男氏作	秋山家
《第1章》 秋山章男氏と一宮町の自然					
4	パネル「私たちの渚と生きものたち」	1		秋山章男氏作	秋山家
5	模型「南九十九里（いすみ根）生態圏地形図」	1		秋山章男氏作	秋山家
6	〔パネル展示〕上総国夷隅郡塩田浦之図全図（部分）	1	江戸時代	「川城昭一氏収集文書」L14	一宮町教育委員会
7	パネル「南九十九里の海辺のいきもの調査」	1			秋山家
8	一宮海岸の貝標本	4			秋山家
9	パネル「秋山先生の生き物調査」	11			秋山家
《第2章》 ”アーティスト” 秋山章男氏					
10	カメや海の生きものパズル	3		秋山章男氏作	秋山家
11	貝を使ったキーホルダー・ストラップ	2		秋山章男氏作	秋山家
12	絵画「南九十九里・一宮のミユビシギ」	1		秋山章男氏作	秋山家
13	パネル「子供たちが作った貝の図鑑集」	1		秋山章男氏作	秋山家
14	パネル「一宮の子どもたちが描いたウミガメたち」	1		秋山章男氏作	秋山家
〔トピックス〕海がもたらした「富」と「災い」					
15	九十九里浜網持一同願書	1	弘化5年	「川城昭一氏収集文書」H1-9	一宮町教育委員会
16	村鑑明細帳	1	享保6年	「川城昭一氏収集文書」B1-4	一宮町教育委員会
《第3章》 歴史学からみた一宮町の自然					
17	貝殻塚貝塚出土遺物	一括	縄文時代後期		一宮町教育委員会
18	中ノ台遺跡出土遺物	一括	縄文時代中期		一宮町教育委員会
19	一宮村鑑下書	1	延享4年	「川城昭一氏収集文書」B1-8-1	一宮町教育委員会
20	絵葉書「天下の楽園 上総の名邑 一宮名所風景 十種 五枚組」	5	大正7年～ 昭和7年頃		個人
21	絵葉書「特製美術印刷 一の宮名勝絵葉書」	6	大正7年～ 昭和7年頃		個人
《エピローグ》 一宮の自然保護のこれから					
22	パネル「九十九里浜自然誌博物館 設立趣意書」	1			秋山家
23	パネル「Voyages to Southern Ocean and Beach99」	1	平成時代		秋山家
24	『千葉県自然誌』全12巻	12	平成時代		秋山家

